

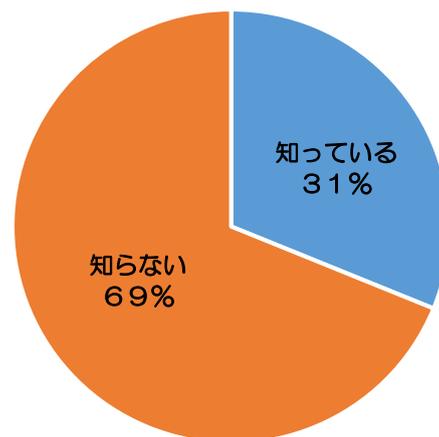
令和元年度 第 10 回県政モニターアンケート調査結果

くらし共生協働課くらし安全係

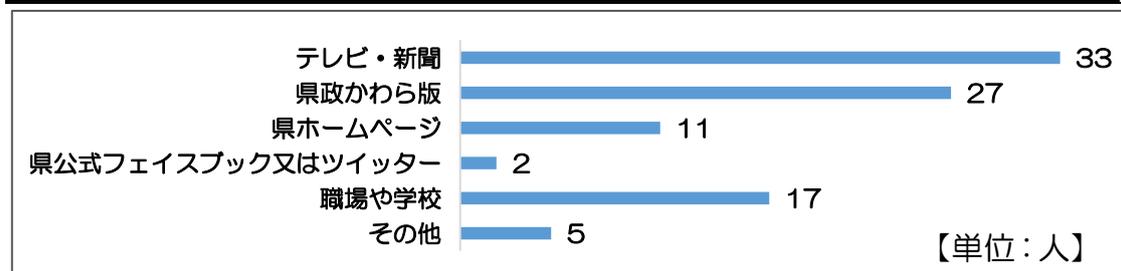
- テーマ 「かごしま県民のための自転車の安全で適正な利用に関する条例」について
- 調査の目的 「かごしま県民のための自転車の安全で適正な利用に関する条例（以下：かごしま自転車条例）」について、条例の認知度や県民の皆さまの自転車利用状況等を把握し、今後の広報啓発及び自転車安全利用施策の参考とするため。
- 調査時期 令和元年 11 月
- 調査対象 200 人
- 回答者数 154 人（回答率：77%）

問1 「かごしま自転車条例」のことを知っていますか。

	回答数	構成比
知っている	48人	31%
知らない	106人	69%



問2 問1で「知っている」とお答えいただいた方にお聞きします。
「かごしま自転車条例」のことを何で知りましたか。（複数回答可）



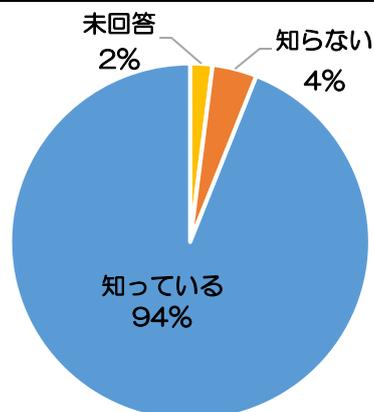
【その他回答（抜粋）】

- 免許更新時
- インターネットで調べた
- 市が発行する広報誌
- 元の職場
- 安心安全パトロールに関する回覧や警察署からのお知らせ等

問3・① 問1で「知っている」とお答えいただいた方にお聞きします。
「かごしま自転車条例」において、自転車利用者は損害賠償保険等の加入が義務付けられていることを知っていますか。

【回答対象：48人】

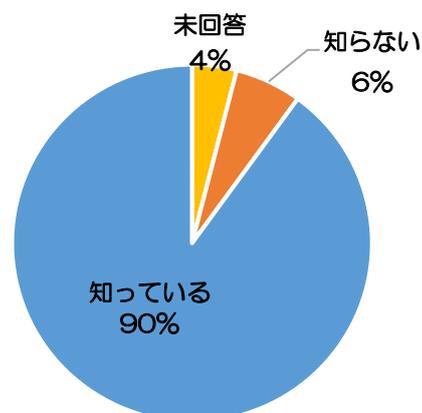
	回答数	構成比
知っている	45人	94%
知らない	2人	4%
未回答	1人	2%



問3・② 問1で「知っている」とお答えいただいた方にお聞きします。
「かごしま自転車条例」において、保護者は中学生以下の子どもにヘルメットを着用させる義務があることを知っていますか。

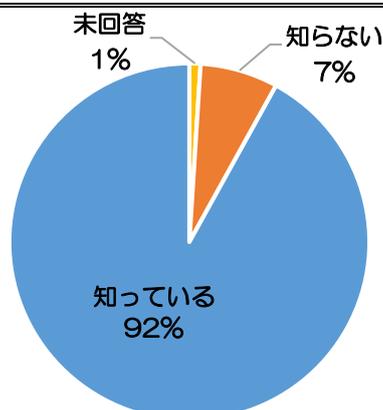
【回答対象48人】

	回答数	構成比
知っている	43人	90%
知らない	3人	6%
未回答	2人	4%



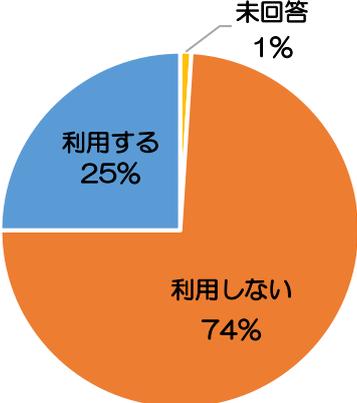
問4 近年、全国において自転車が加害者となる交通死亡事故等が発生していることや、高額な損害賠償責任を認める判決が出ていることを知っていますか。

	回答数	構成比
知っている	142人	92%
知らない	11人	7%
未回答	1人	1%



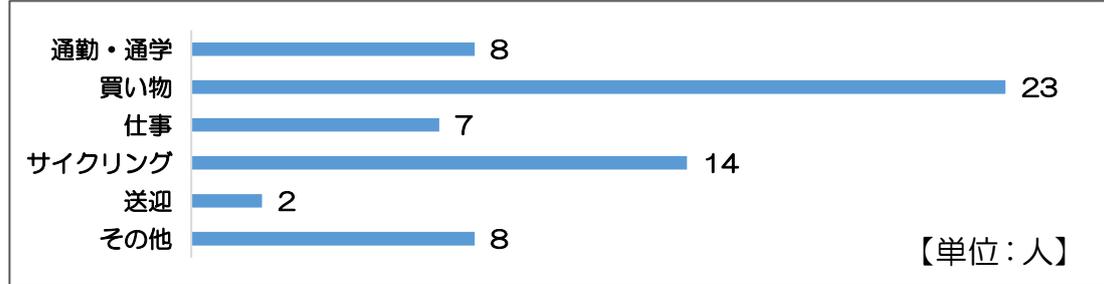
問5 あなたは自転車を利用しますか。（利用頻度は問わない）

	回答数	構成比
利用する	38人	25%
利用しない	114人	74%
未回答	2人	1%



問6・① 問5で「利用する」とお答えいただいた方にお聞きします。
自転車の主な利用目的は何ですか。（複数回答可）

【回答対象：38人】



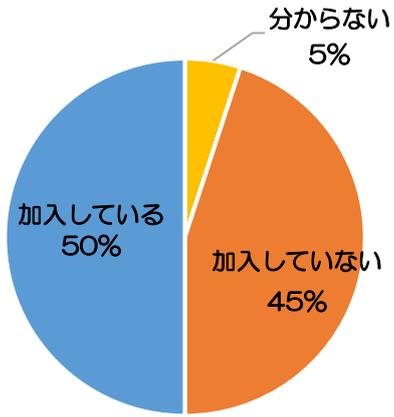
【その他回答（抜粋）】

- 町内会のパトロール
- 健康づくり・心身のリフレッシュ
- 地域の行事への参加
- 墓参り

問6・② 問5で「利用する」とお答えいただいた方にお聞きします。
自転車利用中の交通事故により相手方に怪我をさせた場合、その治療費等を補償する「自転車損害賠償保険等（自動車保険や火災保険、傷害保険などに付帯しているものも含む）」に加入していますか。

【回答対象：38人】

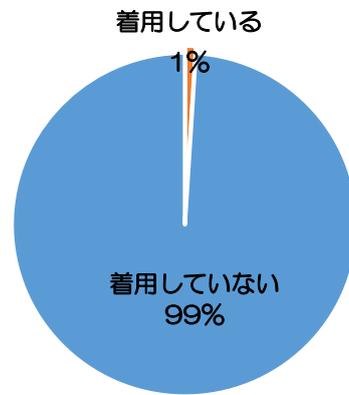
	回答数	構成比
加入している	19人	50%
加入していない	17人	45%
分からない	2人	5%



問6・③ 問⑤で「利用する」とお答えいただいた方にお聞きします。
 自転車を利用する際、ヘルメットを着用しますか。

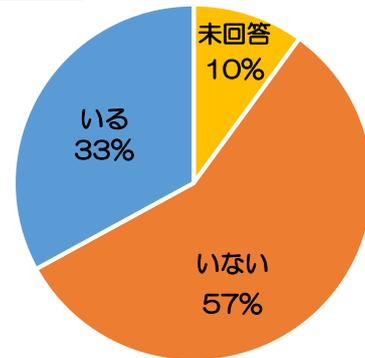
【回答対象：38人】

	回答数	構成比
着用している	1人	1%
着用していない	37人	99%



問7 御家族で自転車を利用する方がいますか。

	回答数	構成比
いる	51人	33%
いない	87人	57%
未回答	16人	10%



問8 問7で「いる」とお答えいただいた方にお聞きします。
 御家族のうち、自転車を利用される方の利用状況等について教えてください。（最大5人まで）
 ※ 「自転車の利用」には、自転車用チャイルドシート等の同乗も含まれます。

※ 職業，保険加入の有無，ヘルメット着用の有無のみ計上 【単位：人】

職業		中学生以下	高校生	社会人	未記入
利用者数		27	7	31	2
有無	保険加入の有無				
	有	22	7	23	0
	無	5	0	5	1
	不明	0	0	3	0
	未記入	0	0	0	1
着用の有無	ヘルメット				
	有	26	3	5	0
	無	1	4	25	0
	未記入	0	0	1	1

問9 御提案・御感想、その他お気づきのことがあればお聞かせください。

※ 一部のみ掲載（この他にも多くの御提案・御感想をいただきました。）

- 基本ルールの徹底を図ることが必要と考えます。
そのためには、学校や職場での研修をし、家庭でも常に注意を促すなど必要かと思えます。
- 自転車が車両であるとの認識の低いライダーをよく見かけます。
自転車の交通ルールを守る教育（小中高）に力を入れて欲しいです。
- ヘルメットの顎ベルトを正しく着用できていない学生が見られる。
学校だけではなく家庭でも保護者が指導する必要があると感じる。
- 歩道を猛スピードで自転車で走っている小学生（低学年）と出会い頭での事故になりそうな事がありました。
- 学校教育の中で、賠償が発生すること、また、死亡例、事故例を知る機会を設けることが重要と思われる。
- かごしま自転車条例が施行されて、小、中学生や小さい子ども達もヘルメットを被っています。とてもいい事だと思います。
出来たら、大人もきちんとしてくれたらと思っています。
- 条例は、自転車利用者の安全確保や適正な利用の為に効果があると思います。
- かごしま自転車条例について知りませんでした。
勉強しなければいけないと思いました。
子ども達の安全利用を、更に指導していただきたいと思っています。
- 町内会で啓発運動をしてほしい。
- 条例が施行された当初は、街頭での呼びかけや違反者に対し注意もされていたようですが、今では施行前と変わらないような気がします。
定期的な周知活動が必要ではないでしょうか。
- かごしま自転車条例を知らない県民が多いと思います。
PRがもっと必要だと思います。
- 自転車に乗る人も、事故を起こすと損害賠償を負うことがあるということ
を指導しないといけないと思う。
- 自転車通行帯をきちんと整備して欲しい。歩道を走っている人が多い。
- 条例の施行にあたっては、広報、学校等では指導の徹底が図られたと思う。
- 最近、車と自転車の事故が後を絶たないので、横断歩道を渡る時、左右を確認してから渡るよう心掛けています。
- 加世田は自転車の町なので、もっと勉強していきたい。
- 奄美では、自転車に乗っている子どもたちは、大体ヘルメットを着用している
ので、学校や親の目が行き届いているのだと思います。

